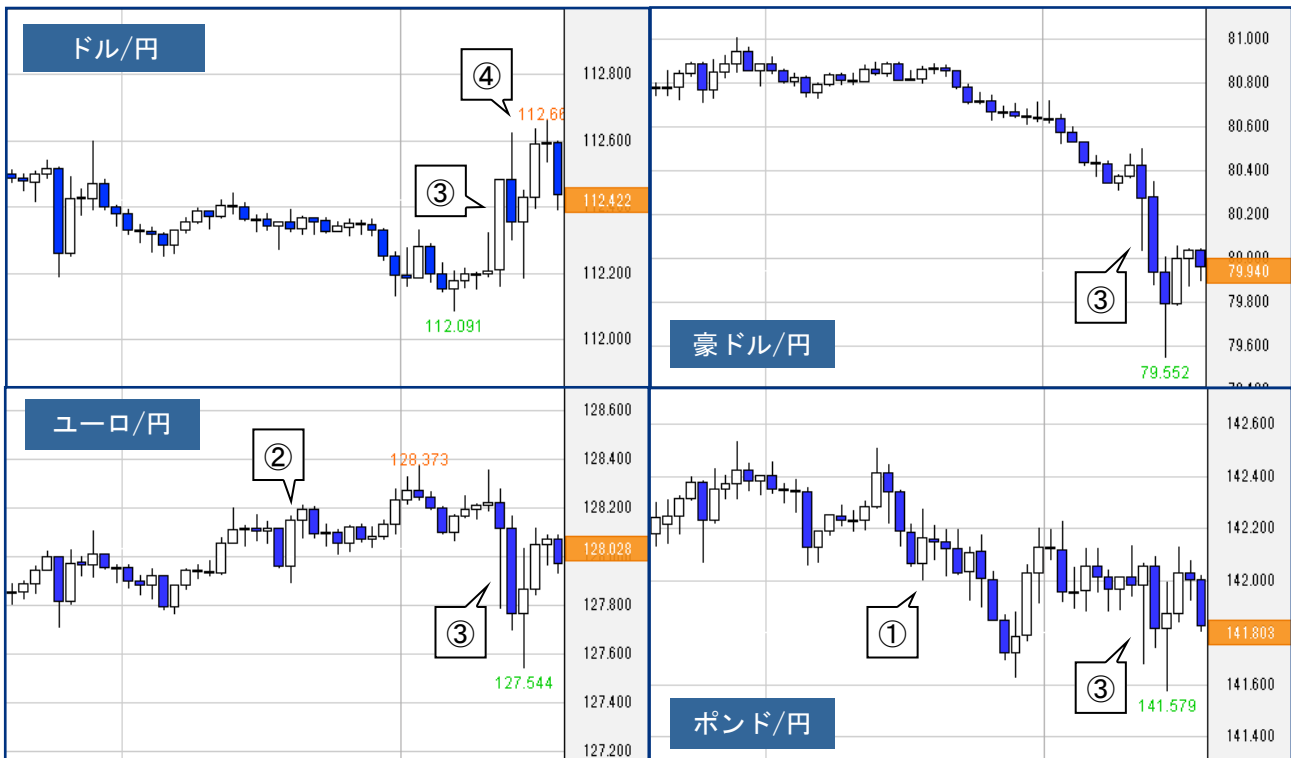


12月20日(木曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## ドル/円、100日線の攻防は延長ラウンドへ

### 19日(水)の為替相場



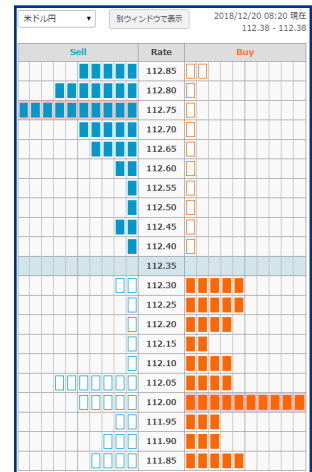
期間: 19日(水)午前7時10分~20日(木)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 英11月消費者物価指数は前月比+0.2%、前年比+2.3%で予想と一致。なお、英11月生産者物価指数は前年比+3.1%(予想:+3.0%)、英11月小売物価指数は前年比+3.2%(予想:+3.2%)であった。
- ② 欧州委員会とイタリアが同国の2019年予算案に正式合意。欧州委員会は、イタリアに対して「過剰財政赤字手続(EDP)」を発動しないとの見解を示した。
- ③ 米連邦公開市場委員会(FOMC)は、予想通りに政策金利を0.25%引き上げ、FF金利の誘導目標を2.25-2.50%とした。注目された声明では「『いくらかの』さらなる漸進的な利上げが適切と判断」として、利上げを継続する姿勢を示した。また、経済見通しでは、2018年の成長率予想を9月時点の+3.1%から+3.0%に引き下げ、2019年についても+2.5%から+2.3%へ下方修正。政策金利見通しでは2019年の想定利上げ回数を3回から2回に引き下げた(2020年の1回は変わらず)。これを受けて米国債利回りが上昇するとともにドルが広範囲に買われた一方で米国株が下落したため、クロス円では円買いが優勢となった。市場は、FOMCを「予想(期待)したほどハト派的ではなかった」と評価した模様。
- ④ パウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長が会見を行い「経済は引き続き好調」としながらも、「9月以降、経済に一定の逆風」「海外の成長鈍化や金融の変動など経済軟化の兆候がみられる」との見解を示し、「大半のメンバーは経済が来年順調と予想」「目標をやや下回っているインフレ指標でFRBは忍耐強い対応が求められる」「金利の道筋を巡り、かなりの不透明感がある」「金利はFRB中立水準の予想レンジ下限に達した」などと発言。トランプ米大統領の利上げけん制に対しては「政治的懸念は金融政策を巡る討議や決定に全く影響しない」と述べた。

19日(水)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
20987.92 ▼127.53	5580.596 ▼8.873	2549.563 ▼27.086	6765.94 △64.35	10766.21 △25.32
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
23323.66 ▼351.98	0.0350% △0.0090	2.385% ▼0.034	1.274% ▼0.006	0.239% ▼0.005
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.6458% △0.0019	2.7548% ▼0.0626	47.20 △0.96	1256.40 △2.80	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	111.900-112.900	127.400-128.500	79.500-80.500	141.300-142.600

【ドル/円】

昨日のドル/円は、一時112.09円前後まで下落して月初来安値を更新したが、米連邦公開市場委員会(FOMC)後にやや持ち直した。FOMCは、大方の予想通りに利上げを行い、2019年の利上げ回数の見通しを3回から2回に引き下げたが、市場はこれを「期待したほどハト派化しなかった」と受け止めたようで、ドルは安値圏から反発。しかし、米国株が下げ幅を拡大する中、米国債利回りも低下に転じたためドルの戻りは弱めだった。

ドル/円は、112.40円台でクローズしており、5月以降の上昇トレンドをサポートしてきた100日移動平均線をかろうじて維持。昨日のレポートで注目ポイントのひとつに挙げていた、サポートラインを巡る攻防は本日の延長ラウンドに入る事になった。材料面では、日銀の金融政策発表と黒田総裁の記者会見が行われるが、政策変更への期待はゼロと言ってよく、無風通過の公算が大きい。ドル/円は、株価動向を睨みながらの相場展開が続くそう。なお昨日は、NYダウ平均とS&P500がともに年初来安値を更新しており、本日のアジア株への影響が注目される。

執筆者: 神田

本日および明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
12/20(木)	—		(日)日銀金融政策決定会合	—	—
	15:30	○	(日)黒田日銀総裁、講演	—	—
	18:00		(ユーロ圏)10月経常収支(季調済)	+169億EUR	—
	18:30		(英)11月小売売上高(前月比)	-0.5%	+0.3%
	18:30		(英)11月小売売上高・除自動車(前月比)	-0.4%	+0.2%
	21:00	○	(英)BOE政策金利発表	0.75%	0.75%
	21:00	○	(英)MPC議事要旨	—	—
	22:30		(米)12月フィラデルフィア連銀製造業景気指数	12.9	15.0
	22:30		(米)新規失業保険申請件数	20.6万件	21.5万件
	24:00		(米)11月景気先行指標総合指数(前月比)	+0.1%	±0.0%
12/21(金)	08:30		(日)11月消費者物価指数・除生鮮(前年比)	+1.0%	+1.0%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com